

(様式1)

業務用冷凍空調機器・設備の保守サービス等 実務経歴書

第2種
冷媒フロン類
取扱技術者

(第二種冷媒フロン類取扱技術者講習)

受講申請者の業務用冷凍空調機器・設備の保守サービス等の実務経歴について相違ないことを証明します。

年 月 日

証明者

所在地	〒	—
事業所名		
役職名		
氏名		
連絡先		

※証明者は、所属企業の代表者または事業所の責任者、部長等の責任のある立場の方

受講申請者

氏名		生年月日 (西暦)	年 月 日生
勤務先名		証明者との関係	
冷凍空調機器・設備の保守サービス 実務経歴年数	年 月	※左記実務経歴について、無資格者は3年以上、有資格者は1年以上ないと受講できません。 ※左記実務経歴に、【7. 別表】の訓練施設で、技能照査に合格かつ職業訓練を修了した者は、訓練年月(1年又は2年)を経験年数に含むことができる。 ※㊸については保守サービスの実務経歴は不要とする。	
冷凍空調機器の製造・品質管理 業務年数	年 月	※左記は受講資格が㊸ウの「高圧ガス製造保安責任者(甲種、乙種、丙種化学又は機械)」で受講する方のみご記入下さい。 ※左記の業務年数は5年以上ないと受講できません。	

実務経歴年数とは、「冷凍空調設備業」を行っている企業でかつ「高圧ガス販売」事業所において、施工、保守・メンテナンス業務の経験年数のこと。

証明者と受講申請者が同一の場合にのみ、この誓約書欄に署名・押印して下さい。 ※本人自署の場合は押印不要

この業務経歴書の記載内容が事実と異なる場合は、登録を取り消されても異存がないことを誓約します。	
氏名	Ⓜ



業務用冷凍空調機器
第二種冷媒フロン類取扱技術者講習
再受講願書

第2種

冷媒フロン類
取扱技術者

事前受付番号

※必ず記入のこと

一般財団法人 日本冷媒・環境保全機構 御中
標記講習を再受講したいので、関係書類を添えて下記のとおり申し込みます。

ホームページの技術者名簿への掲載
希望する 希望しない
上記に必ずチェックを入れてください。
公表内容は技術者証番号、氏名、会社名、会社所在地都道府県名、有効期限です。

写真貼付欄
(カラー写真)
正面无帽
6カ月以内撮影
タテ3×ヨコ2.4cm
1枚貼付
裏面に氏名記入

撮影年月
(西暦で記入)
20 年
月

申込日: 年 月 日

前回の修了審査試験結果通知書番号 前回講習会の会場、実施日 第 回 会場(受講日 年 月 日)

受講希望会場 会場名: 第 回 会場 [受講日 年 月 日]

フリガナ 氏名 性別 男 女 生年月日 西暦 年 月 日

現住所1 (都道府県名から記入) 〒 -

現住所2 (建物名、部屋番号など)

電話番号など 電話 () FAX () E-mail

フリガナ 勤務先名

部署名 役職名

勤務先住所1 〒 -

勤務先住所2 (建物名など)

勤務先電話番号など 電話 () FAX () E-mail

Table with 2 columns: 受講資格等 [1.~10.に○] (該当する種・級・区分・部門にも○) (右記10.以外、資格者証等の写しを添付) and 1. 冷媒回収推進・技術センター(RRC)登録冷媒回収技術者 [登録番号(6ケタ数字記入):] 2. フロン回収協議会等が実施する技術講習会合格者 3. 高圧ガス製造保安責任者(冷凍機械) 1種・2種・3種 4. 冷凍空気調和機器施工技能士 1級・2級 5. 冷凍空調技士 1種・2種 6. 冷凍空調施設工事保安管理者 A区分・B区分・C区分 7. 技術士 機械部門・衛生工学部門 8. 自動車電気装置整備士 9. 知見を有する者(ア~オに○) ア 高圧ガス保安協会認定の冷凍装置検査員(旧) イ 冷凍空調工事保安管理者に係る保安確認講習修了者 ウ 高圧ガス製造保安責任者(甲種・乙種・丙種化学又は機械) エ 高圧ガス製造保安責任者(冷凍機械1種・2種・3種)試験合格者 オ 冷凍空調技士(1種・2種)試験合格者 10. 上記1~9の資格の保有なし(無資格)

注) 関係書類は、裏面に記載してあります。必ず添付して下さい。

※これより下は事務局処理欄

受講番号 講習会番号

受付

Table with 7 columns: 経歴書, 経歴確認, 資格, 資格写, 振込控, 受講票, 身分証

Table with 2 columns: 修了審査, 合否

当該書面に記載された事項は、第二種冷媒フロン類取扱技術者講習の受講・受験に関わる通知、ホームページへの公表(技術者証番号、氏名、会社名、会社所在地都道府県名、有効期限)、更新関係の通知、その他運営上必要な情報管理等以外には、本人の承諾なしでは利用いたしません。

様式5(裏)

この願書には、下記の書類を添付して下さい。

- 1) 業務用冷凍空調機器・設備の保守サービス等 実務経歴書(様式1)
- 2) 各種資格の資格者証、合格証、修了証、登録証等の写し
(「無資格者」で受講する場合は不要)
- 3) 受講料の振り込みの控え(写し)(下記に貼付)
- 4) 再受講票(様式6)
- 5) 身分を証明するもの
(運転免許証の写し、健康保険証の写し、住民票、パスポートの写しのいずれか1つ)
※現住所が確認できるようにコピーして下さい。なお身分証明書は有効期限内であることを確認願います。
- 6) 写真は、裏に氏名を記入のうえ貼付して下さい。(撮影後6か月以内のもの)
- 7) 「修了考査試験結果通知書」のコピー(1年以内に1回のみ再受講可)

* 4)5)7)は別なA4用紙に貼付してください。3つの書類を同一用紙に貼付しても可。

■ 注意事項

- ① 願書等に記入する際は黒ボールペンをご使用下さい。
- ② 記入間違いを訂正する場合は、訂正箇所を二重線等で消して下さい。訂正印は不要です。

様式6(表)



業務用冷凍空調機器
第二種冷媒フロン類取扱技術者講習
再受講票

受講者用

第2種
冷媒フロン類
取扱技術者

受講・受験会場	第 回	会場
受講開始日	年 月 日	

※受講番号	
-------	--

フリガナ	
氏 名	
生年月日	西暦 年 月 日生

写真貼付欄
(カラー写真)
正面無帽
6か月以内撮影
タテ3×ヨコ2.4cm
1枚貼付
裏面に氏名記入

注) 縦3cm×横2.4cmの無帽・正面・無背景でカラーの顔写真を写真の欄に
ノリ付けしてください。(写真は6か月以内に撮影したもの)
また、写真の裏面には、氏名を必ずご記入願います。
※欄は記入しないで下さい。

撮影年月日
年 月

当該書面に記載された事項は、第二種冷媒フロン類取扱技術者講習の受講・受験に関わる通知、ホームページへの公表(技術者証番号、氏名、会社名、会社所在地都道府県名、有効期限)、更新関係の通知、その他運営上必要な情報管理等以外には、本人の承諾なしでは利用いたしません。



業務用冷凍空調機器
第二種冷媒フロン類取扱技術者講習
再受講票

主催者用

第2種
冷媒フロン類
取扱技術者

受講・受験会場	第 回	会場
受講開始日	年 月 日	

※受講番号	
-------	--

フリガナ	
氏 名	
生年月日	西暦 年 月 日生
現住所	〒
電話番号	()
勤務先名	
勤務先住所	〒
電話番号	()

写真貼付欄
(カラー写真)
正面無帽
6か月以内撮影
タテ3×ヨコ2.4cm
1枚貼付
裏面に氏名記入

撮影年月日
年 月

注) 縦3cm×横2.4cmの無帽・正面・無背景でカラーの顔写真を写真の欄に
ノリ付けしてください。(写真は6か月以内に撮影したもの)
また、写真の裏面には、氏名を必ずご記入願います。
※欄は記入しないで下さい。

当該書面に記載された事項は、第二種冷媒フロン類取扱技術者講習の受講・受験に関わる通知、ホームページへの公表(技術者証番号、氏名、会社名、会社所在地都道府県名、有効期限)、更新関係の通知、その他運営上必要な情報管理等以外には、本人の承諾なしでは利用いたしません。

様式6(裏)

受講者用

第2種
冷媒フロン類
取扱技術者

再受講票記入要領

- 1) 記入は黒か青字で楷書で丁寧に記入して下さい。
 - 2) 数字は算用数字を用い、フリガナはカタカナを用いて下さい。
 - 3) 再受講者は※印のある欄を除き、全部記入して下さい。
 - 4) この再受講票は、必要事項を記入し、写真を貼付のうえ、再受講願書(様式5)と一緒に事務局へ送付して下さい。受講番号を記入してご返送します。
 - 5) 受講・受験票は、当日必ずご持参下さい。当日ご提示されない場合は、受講・受験はできません。
-

【再受講申込用】

第二種冷媒フロン類取扱技術者講習申込みチェックリスト 【受講者用】

受講申込みに際し、願書等を送付する前に、必ずこのチェックリストでご確認下さい。

実務経歴書 (様式1)		チェック欄
①	<p>有資格者の場合： 冷凍空調機器・設備の保守サービス実務経験 (※) 年数は、1年以上ありますか？</p> <p>無資格者の場合： 冷凍空調機器・設備の保守サービス実務経験 (※) 年数は、3年以上ありますか？</p> <p>(※)「実務経験」とは、「冷凍空調設備業」を行っている企業でかつ「高圧ガス販売」事業所において、業務用冷凍空調機器の施工、保守・メンテナンス業務の経験のことです。他の業種等の実務経験では、受講できません。</p>	
②	受講者が⑨ウの「高圧ガス製造保安責任者(甲種・乙種・丙種化学又は機械)」の方は、「冷凍 空調機器の製造・品質管理業務年数」は5年以上ありますか？	
③	証明者は、所属企業の代表者または事業所の責任者、部長などの責任のある立場の人ですか？(個人事業主等の場合は、親会社、元請会社の代表者・責任者でも可。)	
④	「証明者との関係」は、「社員」や「下請」、「協会社社員」等、証明者とのつながりを記入していますか？	
⑤	証明者が受講する場合は、一番下の誓約欄に記入、押印していますか？(例えば、受講者が代表者である場合)	
⑥	証明者と受講者が同じ場合は誓約者欄に押印されていますか？	
再受講願書 (様式5)		
①	写真は、カラーで鮮明なものですか？(試験に合格した場合は、この写真が技術者証に載ります。)	
②	受講希望会場名は、記入されていますか？	
③	該当する受講資格をお持ちですか？お持ちでない場合、⑩の「上記①～⑨の資格の保有なし(無資格)」に○印をしていますか？	
④	有資格者の場合、該当する受講資格に○印をしていますか？	
⑤	受講資格の該当する「種・級・区分」にも○印をしていますか？	
⑥	裏面をお読みいただきましたか？	
⑦	有資格者の場合、該当する資格の証明書の写しを添付していますか？	
⑧	受講資格が RRC 冷媒回収技術者の場合、資格証明書(登録証)は現在有効期限内ですか？	
⑨	<p>1)「RRC 冷媒回収技術者」で登録証を紛失等している場合、第二種講習受講のための「受講資格証明書」を発行しますので、ご本人より JRECO に連絡して下さい。(電話：(03)5733-5311)</p> <p>2)「RRC 冷媒回収技術者」の場合、資格が失効していても受講できます。その場合、失効した登録証の写しを添付して下さい。(添付できない場合は、本人が JRECO に連絡の上、「受講資格証明書」の発行を依頼し、それを添付して下さい。)※資格が有効であるのに、古い登録証を見てご本人が失効していると判断してしまう場合もあるので、十分ご注意下さい。</p> <p>※再受講・再受験の料金については有効期限内、失効している場合でも同額(11,340 円)です。(但し、受講も可。その場合はプラス昼食費 870 円を徴収します。)</p>	
⑩	身分を証明するものの写しを添付しましたか？	
⑪	受講料の振り込みの控え(写し)を添付しましたか？	
⑫	修了考査試験結果通知書のコピーは添付されていますか？	
⑬	「事前受付番号」は(事前申込結果の通知書)に記載されている番号を見て記入していますか？	
再受講票 (様式6)		
①	写真を2枚貼付していますか？	
②	写真は鮮明ですか？	
③	受講票の裏面は確認しましたか？	

(ご注意) 申請関係書類に記入漏れや不備がある場合は、受講申込みを受け付けできない場合があります。

<提出書類：ご郵送の前に、もう一度ご確認ください。>

<input type="checkbox"/>	1)	受講願書（様式 5） （顔写真 1 葉、受講料の振込み控え（写）を貼付）
<input type="checkbox"/>	2)	受講資格を証明する資格者証等の写し（A 4 用紙） （「無資格者」で受講する場合は不要）
<input type="checkbox"/>	3)	業務用冷凍空調機器・設備の保守サービス等の実務経歴書（様式 1）
<input type="checkbox"/>	4)	身分を証明する書類（A 4 用紙） （住民票、運転免許証の写し、健康保険証の写し、パスポートの写しなど）
<input type="checkbox"/>	5)	受講票（様式 6） （顔写真 2 葉を貼付）
<input type="checkbox"/>	6)	修了考査試験結果通知書の写し（様式 7）

※配達記録が残る方法（書留や特定記録等）で郵送して下さい。